



# 令和8年 笠松町二十歳の集い

対象者

平成17年(2005年)度生まれ

1月11日、華やかな振袖やスーツに身を包んだ152人が、笠松中央交流センターで開催された「二十歳の集い」に出席しました。

式典では小中学校時代の思い出の写真を使ったスライドショーや、恩師の登場、抽選会で大盛り上がり。その後も、懐かしい友人たちと写真撮影や、思い出話に花を咲かせたりして再会を喜び合いました。



20年前の主なできごと

- 愛・地球博（愛知万博）が開催
- 兵庫県のJR福知山線で脱線事故発生
- クールビズがはじまる
- 郵政民営化法案が成立
- 修二と彰「青春アミーゴ」がヒット
- トリノ冬季オリンピックで荒川 静香選手が金メダル
- 「イナバウアー」が流行語に





二十歳の集い実行委員長  
栗本 祐妃さん

この度、二十歳という節目を迎えることができ、大変嬉しく思います。私たちは中学3年生に進級する頃、新型コロナウイルスの流行が始まり、学校行事や日常生活に多くの制限がありました。思い描いていた中学校生活やその後の新しい生活とは異なる日々の中で、不安や困難を感じることもありましたが、仲間と支え合いながら今日まで歩んできました。

今年の二十歳の集いでは、小学校・中学校時代にお世話になった恩師の方々をお迎えし、懐かしい思い出を共有することができました。本式典の開催にあたり、ご協力いただいた関係者の皆様、そして支えてくださったすべての方々に心より感謝いたします。二十歳となった私たちの歩みを、今後も温かく見守っていてください。

